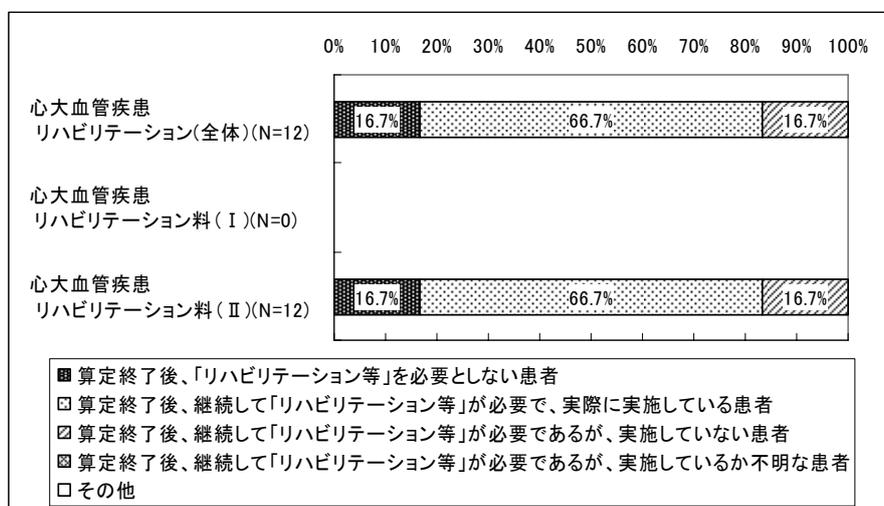


図表 6.1-37 11月1ヶ月間のうちにリハビリテーション料の算定を終了した患者の継続的なリハビリテーションの必要性（心大血管疾患リハビリテーション(診療所)）



・ 脳血管疾患等リハビリテーション

病院における、脳血管疾患等リハビリテーションは、「算定終了後、「リハビリテーション等」を必要としない患者」(36.2%)が最も多く、次いで「算定終了後、継続して「リハビリテーション等」が必要で、実際に実施している患者」(28.9%)となっている。内訳で見ると、脳血管疾患等リハビリテーション料(I)については、「算定終了後、「リハビリテーション等」を必要としない患者」が44.7%と最も多く、脳血管疾患等リハビリテーション料(II)については、「算定終了後、継続して「リハビリテーション等」が必要で、実際に実施している患者」が35.5%と最も多くなっている。

図表 6.1-38 11月1ヶ月間のうちにリハビリテーション料の算定を終了した患者の継続的なリハビリテーションの必要性（脳血管疾患等リハビリテーション(病院)）

